

平成 16 年 3 月期 第 3 四半期業績の概況(連結)

平成 16 年 2 月 6 日

上場会社名 伊藤ハム株式会社 (コード番号 : 2284 東証・大証 第 1 部)

(URL <http://www.itoham.co.jp/>)

問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長 伊藤 正視 TEL (0798)66 - 1231(代表)

責任者役職・氏名 取締役経財本部長 藤山 俊行

1. 四半期業績の概況の作成等に係る事項

会計処理の方法の最近連結会計年度における認識の方法との相違の有無 : 無

連結及び持分法の適用範囲の異動の状況 : 有 連結 (新規) 1 社 (除外) 2 社
持分法 (新規) 1 社

2. 平成 16 年 3 月期第 3 四半期の業績概況(平成 15 年 4 月 1 日 ~ 平成 15 年 12 月 31 日)

(1) 経営成績(連結)の進捗状況

(注)金額は百万円未満を切り捨て

	売 上 高		営 業 利 益		経 常 利 益		四 半 期 (当 期) 純 利 益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
16 年 3 月期第 3 四半期	382,441	-	8,662	-	9,347	-	3,988	-
15 年 3 月期第 3 四半期	-	-	-	-	-	-	-	-
(参考) 15 年 3 月期	473,891	1.8	3,768	276.0	4,980	118.6	312	-

	1 株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1 株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
16 年 3 月期第 3 四半期	18.96	-
15 年 3 月期第 3 四半期	-	-
(参考) 15 年 3 月期	1.49	-

(注)四半期業績の概況の開示は、当連結会計年度より実施しておりますので、前年同四半期の実績は記載しておりません。

[経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等]

業績全般の概況

第 3 四半期における当業界は、個人消費の低迷、デフレによる販売価格の低下が続く中、昨年末には米国において BSE(牛海綿状脳症)が発生し、米国産牛肉の輸入が禁止される等、厳しく不透明な経営環境のまま推移いたしました。

このような状況の中で当社は、「安全・安心」を基本に、顧客第一主義を原点とした「マーケティング力の強化」と収益性の高い企業を目指す「ローコスト経営」に積極的に取り組みました。

この基本戦略を実現する新たなビジネスモデルとして「バックヤード・ソリューション」と「キッチン・ソリューション」を軸に、お客様への付加価値の高いご提案と商品開発を推進いたしました。また、IHPS (伊藤ハム・プロダクション・システム) 活動を全社的に展開し、各事業分野での生産性向上に取り組みました。

この結果、当第 3 四半期の売上高は 3,824 億 4 千 1 百万円となりました。利益につきましては、営業利益は 86 億 6 千 2 百万円、経常利益は 93 億 4 千 7 百万円、当期純利益は 39 億 8 千 8 百万円となりました。

部門別の販売状況

< ハム・ソーセージ部門 >

ハム・ソーセージ部門は、それぞれのカテゴリーでシェアNo.1を目指し、ウイナーでは「アルトバイエルン」を、また、スライスパックでは「朝のフレッシュシリーズ」を中心に重点販売商品を集中販売いたしました。そして、お歳暮ギフトでは「伝承の味」「芳醇」「熟成」など、当社の主軸ブランドがお客様の強い支持をいただき、業界トップシェアを揺るぎないものいたしました。

この結果、この部門の売上高は1,052億7千7百万円となりました。

< 生肉部門 >

生肉部門は、「国産銘柄牛」と「黒豚」を中心とした付加価値の高い商品と、海外自社牧場にて生産肥育した「ロックデール・ビーフ」等の自社ブランド牛肉を軸に積極的な営業を展開いたしました。また、「バックヤード・ソリューション」をテーマに、食肉売り場の厨房での手間を省くサービスやシステム「スーパーレディー」をお得意様に提案してまいりました。そして、当社ホームページには牛肉（国産推奨銘柄牛および海外生産の自社ブランド牛肉）の生産履歴を開示し、お客様へ「安全」と「安心」を提供してまいりました。

この結果、この部門の売上高は1,964億9千6百万円となりました。

< 調理加工食品ほか部門 >

調理加工食品ほか部門は、チャンネルごとの販売力強化と、「元祖あぶり焼きチキン」や「備長炭焼ハンバーグ」などの重点販売商品を集中販売いたしました。また、この秋より「キッチン・ソリューション」をテーマとした本格ピザ「ラ・ピッツァ」を開発し、積極的な販売に取り組みました。

この結果、この部門の売上高は806億6千8百万円となりました。

(2) 財政状態(連結)の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
16年3月期第3四半期	250,009	120,381	48.1	573.20
15年3月期第3四半期	-	-	-	-
(参考) 15年3月期	219,382	117,771	53.7	559.71

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
16年3月期第3四半期	10,133	3,890	6,411	19,049
15年3月期第3四半期	-	-	-	-
(参考) 15年3月期	22,782	3,390	11,423	26,707

【財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等】

当第3四半期連結会計期間における連結ベースの現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末より76億5千8百万円減少し、190億4千9百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、使用した資金は101億3千3百万円となりました。これは主に歳暮等の需要が増大する四半期の特性から、税金等調整前四半期純利益が75億8千5百万円および仕入債務の増加が141億7千1百万円であった一方で、売上債権の増加が334億4千1百万円あったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、使用した資金は38億9千万円となりました。これは主に既設工場の増強等、有形固定資産の取得による支出が43億4千8百万円あったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、増加した資金は64億1千1百万円となりました。これは主に配当金の支払額が16億8千2百万円あった一方で、コマーシャルペーパーの増加額が80億円あったことによるものであります。

(参考1)四半期個別経営成績等の概況(平成15年4月1日～平成15年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
16年3月期第3四半期	320,963	4,681	5,655	2,391

	総資産	株主資本
	百万円	百万円
16年3月期第3四半期	218,587	119,710

3.平成16年3月期の連結業績予想(平成15年4月1日～平成16年3月31日)

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益	1株当たり予想当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
通 期	486,000	7,100	2,800	13.33

(参考2)平成16年3月期の個別業績予想(平成15年4月1日～平成16年3月31日)

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益	1株当たり年間予想配当金	
				期 末	
	百万円	百万円	百万円	円 銭	円 銭
通 期	414,000	4,200	1,700	8.00	8.00

[業績予想に関する定性的情報等]

通期の業績につきましては、BSE(牛海綿状脳症)発生による米国産牛肉の輸入禁止や鳥インフルエンザ発生によるアジア地域からの鶏肉の輸入禁止など、事業環境は引き続き厳しい状況にありますが、当第3四半期における業績は順調に推移しており、平成15年11月20日の中間決算発表時に公表した業績予想に変更はございません。

なお、第4四半期に「北神加工センターの閉鎖」および「希望退職優遇制度の実施」を決定しており、これに伴い、それぞれ15億円(連結・単体)および20億円(単体13億円)の特別損失を見込んでおります。一方、厚生年金基金の代行部分の返上を予定しており、これに伴う特別利益が見込まれることから、予想当期純利益の変更は行っておりません。

*上記の業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と大きく異なる場合があります。

四半期連結(要約)貸借対照表

(単位:百万円)

期 別 科 目	当第3四半期末 (平成15年12月31日)		前連結会計年度 (平成15年3月31日)	
	金 額	構成比	金 額	構成比
(資産の部)		%		%
流動資産	147,756	59.1	116,343	53.0
現金及び預金	19,371		23,591	
受取手形及び売掛金	82,108		48,366	
有価証券	20		3,644	
たな卸資産	42,770		37,668	
その他の流動資産	4,132		3,478	
貸倒引当金	646		404	
固定資産	102,253	40.9	103,039	47.0
有形固定資産	69,245	27.7	70,359	32.1
建物及び構築物	27,400		28,212	
機械装置及び運搬具	16,715		16,984	
土地	23,347		23,441	
その他の有形固定資産	1,781		1,721	
無形固定資産	672	0.3	735	0.3
投資その他の資産	32,335	12.9	31,943	14.6
投資有価証券	20,010		19,902	
その他の投資その他の資産	14,057		14,062	
貸倒引当金	1,732		2,020	
資産合計	250,009	100.0	219,382	100.0

(単位:百万円)

期 別 科 目	当第3四半期末 (平成15年12月31日)		前連結会計年度 (平成15年3月31日)	
	金 額	構成比	金 額	構成比
(負債の部)		%		%
流動負債	91,809	36.7	64,651	29.5
支払手形及び買掛金	49,605		35,430	
コマーシャルペーパー	8,000		-	
短期借入金	7,365		6,183	
1年内返済予定の長期借入金	1,846		2,057	
未払金	15,874		11,418	
未払法人税等	2,259		1,183	
賞与引当金	1,273		2,977	
その他の流動負債	5,583		5,400	
固定負債	37,344	15.0	36,566	16.6
社債	15,000		15,000	
長期借入金	15,949		16,389	
退職給付引当金	5,518		4,124	
役員退職慰労引当金	779		917	
その他の固定負債	97		135	
負債合計	129,153	51.7	101,218	46.1
(少数株主持分)				
少数株主持分	475	0.2	393	0.2
(資本の部)				
資本金	22,415	9.0	22,415	10.2
資本剰余金	24,020	9.6	24,020	11.0
利益剰余金	72,597	29.0	70,292	32.0
その他有価証券評価差額金	2,175	0.9	2,154	1.0
為替換算調整勘定	661	0.3	1,088	0.5
自己株式	165	0.1	22	0.0
資本合計	120,381	48.1	117,771	53.7
負債、少数株主持分 及び資本合計	250,009	100.0	219,382	100.0

四半期連結(要約)損益計算書

(単位:百万円)

期 別 科 目	当第3四半期 〔自平成15年4月1日〕 〔至平成15年12月31日〕		前連結会計年度 〔自平成14年4月1日〕 〔至平成15年3月31日〕	
	金 額	百分比	金 額	百分比
		%		%
売上高	382,441	100.0	473,891	100.0
売上原価	296,962	77.6	374,200	79.0
売上総利益	85,479	22.4	99,691	21.0
販売費及び一般管理費	76,817	20.1	95,922	20.2
営業利益	8,662	2.3	3,768	0.8
営業外収益	1,563	0.4	2,813	0.6
受取利息	80		110	
受取配当金	175		146	
賃貸料	457		617	
持分法による投資利益	358		1,066	
その他	492		871	
営業外費用	878	0.2	1,600	0.3
支払利息	632		1,065	
不動産費用	143		218	
為替差損	54		144	
その他	47		172	
経常利益	9,347	2.5	4,980	1.1
特別利益	488	0.1	432	0.1
固定資産売却益	124		399	
投資有価証券売却益	284		5	
その他	79		26	
特別損失	2,250	0.6	4,085	0.9
固定資産売却損	44		180	
固定資産除却損	278		542	
投資有価証券評価損	167		1,155	
貸倒引当金繰入額	-		486	
販売用不動産処分損	-		550	
固定資産評価損	-		1,054	
適格退職年金終了損	1,247		-	
特別退職金	459		-	
その他	53		115	
税金等調整前四半期(当期)純利益	7,585	2.0	1,327	0.3
法人税、住民税及び事業税	3,502	0.9	1,539	0.3
法人税等調整額	-		562	0.1
少数株主利益	94	0.0	38	0.0
四半期(当期)純利益	3,988	1.1	312	0.1

四半期連結剰余金計算書

(単位:百万円)

期 別 科 目	当第3四半期 〔自平成15年4月1日〕 〔至平成15年12月31日〕	前連結会計年度 〔自平成14年4月1日〕 〔至平成15年3月31日〕
	金 額	金 額
(資本剰余金の部)		
資本剰余金期首残高	24,020	24,020
資本剰余金四半期末(期末)残高	24,020	24,020
(利益剰余金の部)		
利益剰余金期首残高	70,292	71,675
利益剰余金増加高	3,988	312
四半期(当期)純利益	3,988	312
利益剰余金減少高	1,683	1,695
配当金	1,683	1,683
持分法適用会社減少に よる剰余金減少高	-	12
利益剰余金四半期末(期末)残高	72,597	70,292

四半期連結(要約)キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

期 別 科 目	当第3四半期 〔自平成 15 年 4 月 1 日〕 〔至平成 15 年 12 月 31 日〕	前連結会計年度 〔自平成 14 年 4 月 1 日〕 〔至平成 15 年 3 月 31 日〕
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期(当期)純利益	7,585	1,327
減価償却費	5,022	7,095
長期前払費用償却額	84	108
退職給付引当金の増加額	1,394	356
貸倒引当金の増減額	45	233
受取利息及び受取配当金	255	257
支払利息	632	1,065
持分法による投資利益	358	1,066
投資有価証券評価損	167	1,155
有形固定資産売却益	79	219
有形固定資産除却損	198	467
固定資産評価損	-	1,054
売上債権の増減額	33,441	3,949
たな卸資産の増減額	4,802	10,031
仕入債務の増減額	14,171	6,674
未払消費税等の増減額	793	1,378
その他	2,776	2,378
小計	7,743	22,384
利息及び配当金の受取額	331	481
利息の支払額	739	1,086
法人税等の支払額	2,099	663
法人税等の還付額	117	1,665
営業活動によるキャッシュ・フロー	10,133	22,782
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入れによる支出	185	243
定期預金の払戻しによる収入	239	366
有形固定資産の取得による支出	4,348	4,695
有形固定資産の売却による収入	304	1,507
無形固定資産の取得による支出	60	156
投資有価証券の取得による支出	469	904
投資有価証券の売却による収入	1,332	602
貸付けによる支出	1,128	737
貸付金の回収による収入	516	849
その他	90	21
投資活動によるキャッシュ・フロー	3,890	3,390
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額	862	1,087
長期借入れによる収入	272	14,770
長期借入金の返済による支出	892	744
コマーシャルペーパーの純増加額	8,000	-
社債の償還による支出	-	3,000
転換社債の償還による支出	-	19,655
自己株式の取得による支出	142	20
配当金の支払額	1,682	1,683
少数株主への配当金の支払額	5	4
財務活動によるキャッシュ・フロー	6,411	11,423
現金及び現金同等物に係る換算差額	45	68
現金及び現金同等物の増減額	7,658	7,900
現金及び現金同等物期首残高	26,707	18,807
現金及び現金同等物の四半期末 (期末)残高	19,049	26,707

販売の状況

販売実績

(単位:百万円)

品種別	期 別	当第3四半期 〔自平成15年4月1日〕 〔至平成15年12月31日〕		前連結会計年度 〔自平成14年4月1日〕 〔至平成15年3月31日〕	
		金 額	構成比	金 額	構成比
ハム・ソーセージ		105,277	27.5%	127,911	27.0%
生 肉		196,496	51.4	244,459	51.6
調理加工食品ほか		80,668	21.1	101,520	21.4
合 計		382,441	100.0	473,891	100.0